

第39回県下新潟柔道大会

開催要項

1. 主催 新潟市柔道連盟

2. 共催 公益財団法人新潟市スポーツ協会

3. 日時 令和7年11月30日（日） 8時30分 開 場

8時45分 受付開始

9時00分 監督会議

9時30分 開 会 式（予定）

9時40分 試合開始

16時頃 閉 会 式（予定）

4. 会 場 新潟市鳥屋野総合体育館武道場

5. 対 象 （1）小学生の部（団体戦のみ）

- ① 県内の柔道少年団及び地域の柔道愛好団体等の小学生
- ② 全日本柔道連盟登録者
- ③ スポーツ安全保険加入者

（2）一般の部（男女共に個人戦のみ）

- ①参加資格は全国青年大会に準じる
- ②年齢制限なし
- ③女子は国体予選に準じる

6. 種 別 （1）小学生の部 1 チーム選手 3 人 ※**体重別制(試行)** 別紙 A I 参照

- ① 6年生の部（**体重別**）5年生の参加は不可
- ② 5年生の部（**体重別**）4年生の参加は不可
- ③ 3・4年生の部（**体重別**）3年生も参加可

* オーダーにて、体重が重複している場合は前詰のオーダーとする。

* 当日は抜打ちにて計量を実施。

成長段階の為 多少の誤差は可といたしますが申し込み時ご注意願います。

*3・4年生の部は学年問わず既定の体重範囲にて前詰めオーダーとなります。

子供が大会に参加出来る技術かを見極め、エントリー願います。

* 欠員については、当日の受付にて選手変更届けを受けて、審判監督者会議で補充することとする。

* 各学年の出場チーム数の制限はありません。

* 単一団体にチームを編成出来ない場合は合同チームを認める。付記④を参照。

*各1チーム1名補欠を登録する事ができる。

なお補欠の入替えは1回のみとし同等の体重区分の選手と行うものとする。

(2) 一般の部 * 男女共に一般の部は昇段の実績加算になるので必ず申込時に段位を申告する。

男子

①66kg 以下級

②81kg 以下級

③無差別級

女子

①52kg 以下級

②63kg 以下級

③無差別級

*組合せにて極力 技術レベルを反映したいと思いますので、これまでの主な戦績・経験年数・子どもと共に柔道を始めた 等々、申込書 備考欄にご記入ください。

7. 試合方法 (1) 小学生の部 (団体戦)

① 予選リーグ戦を行い、トーナメント戦

② 試合時間は2分

(2) 一般男子の部 (個人戦)、一般女子の部 (個人戦)

① リーグ戦またはトーナメント戦

② 試合時間は3分

計量・・・一般個人戦出場者は全て体重計量を受けるものとする。30日(日) 8:30から8:50に試合場で計量する。計量を受けなかった者および計量の結果、規定外の体重となった者は出場を認めない。

(3) 審判規定 国際柔道連盟試合審判規定及び大会申し合わせ事項で行う

小学生の部においては少年大会特別規定を適用する

8. 表彰 各部とも三位まで表彰 (三位決定戦は行わない)

※マナー賞(試行)として模範となる行動を示した道場を1団体表彰 (賞状授与)

別紙 A II 参照

9. 組合せ 主催者に一任願います

10. 参 加 費

団体戦@2,000円、個人戦@1,000円（大会開催当日 会場受付にて徴収）

11. 申し込み

11月3日（月）までに別紙申込書で下記事務局に提出下さい。

※各団体は帯同審判員 2 名以上の派遣と下記をお願い致します。

* 自チーム敗戦後も引き続き審判員のご協力をお願いします。

* 一般の部参加で審判員派遣参加していただいた方も試合終了後も審判員の
ご協力をなにとぞお願いします。

※選手は所属チーム名と氏名の明記されたゼッケンを付けて出場して下さい。

12. 事務局

〒950-0861 新潟市東区中山5―3―24 渡邊 有翔

TEL 090-5216-3305 E-mail : y-watanabe@nishikata-g.co.jp

大変恐縮ですが、メールで申し込みをしていただくと大変ありがたいです。

付 記

①前年度優勝チームは優勝トロフィーを必ず持参して下さい。

②負傷については応急手当を講じますが、治療等の医師の費用等、事後については自己責任とします。

参加者は各所属団体での保険加入を厳守してください。

③ 県柔道連盟の公認大会の為、

本大会成績は昇段の際に実績加算されます。

※昇段時是非申請を行ってください

④県下新潟柔道大会では多くの選手に出場の機会を与えるために、単一団
体でチームを組めないことから出場を取りやめてしまう団体を救済する
ことを目的として、試験的に合同チームの参加を認める事とします。

但し、両チームの選抜チームの様な形は認めません。

例：Aチーム 6 年 1 名在籍とBチーム 6 年 1 名在籍の合同。Aチーム 6 年 2 名在籍と
Bチーム 1 名在籍の合同。

以 上

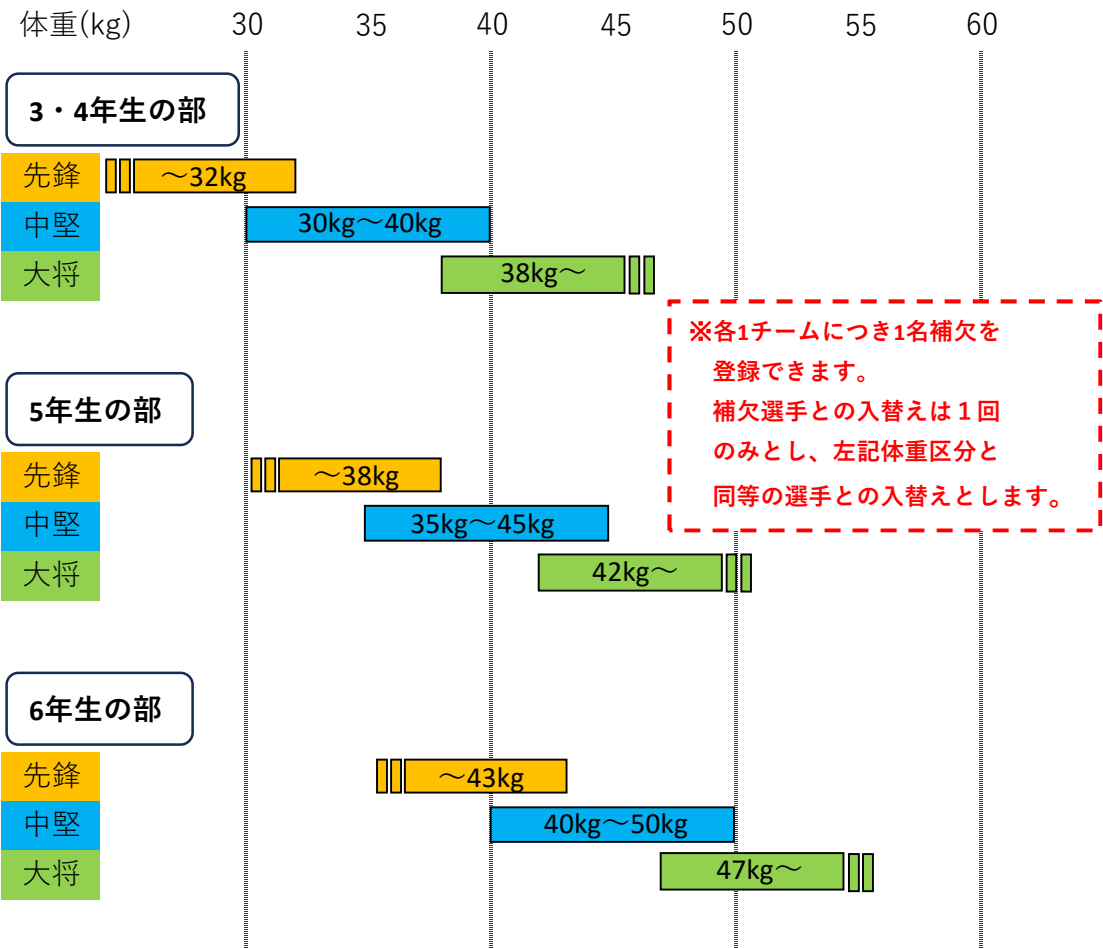
新潟市柔道連盟は、青少年少女の柔道の健全なる普及・育成及び発展、ならびに柔道を愛するもの相互親睦と融和を図る事を目的に掲げています。本大会でも、年代の交流を深め 選手諸君に多くの実りある経験を出来るように、取り入れられる事は積極的に取り入れる様に務めていきたいと思ひます。

第39回県下新潟柔道大会 変更点

新潟市柔道連盟では普及・育成・発展を図る事を目的に掲げています。
安全面や教育面を考慮し、今大会において次の点を試験導入したいと思っております。
試行→修正・改善→再試行のプロセスをとり、より良い環境を整えていきたいと思っておりますので
ご理解ご協力の程宜しくお願い致します。

I 小学生の部 団体戦による体重別制の導入

体重差の大きい対戦での事故を避ける為、先鋒・中堅・大将 毎に体重制限をもうける。



※なるべく軽い者同士の対戦になるよう前詰めによるオーダーにする。

例		例1：◎	例2：◎	例3：×	例4：×	この場合は
3・4年生 の部の場合	先鋒	31kg	31kg	32kg	不在	32kg
	中堅	32kg	31kg	31kg	32kg	→ 不在
	大将	39kg	39kg	39kg	42kg	42kg

昨年度当大会にて上記体重別制を試験導入いたしましたが計量を行わなかったことから

上記図以上の体重差にて行われた試合が数試合あったとのご意見をいただきました。

今年度は各道場からの申込みに透明性を持たせ上記図の体重内にて試合を行うため

【当日抜き打ちにて計量を実施いたします。】

ただし、成長段階の小学生の為多少の誤差は従来通り可といたします。

過度な体重差の対戦を避ける為の処置ですのでご理解の程宜しくお願い致します。

II マナー賞を授与

- ・選手はもとより指導者・保護者にもルールに則るあり方や、相手を敬う精神を促す為
に実施。
- ・各団体に1票、票をお渡ししますので自チーム以外の団体に閉会式前に投票をお願いします。

【評価基準例】

- ・正しい礼法 ・監督の待ての時のみのコーチング ・応援で罵声を浴びせない（親子であっても）
- ・審判を批判しない ・荷物の整理整頓が行われている ・他団体や来賓者などに挨拶ができる
- ・元気がある ・チームが団結している 等